



「令和6年台湾東部地震災害義援金」を募ります

4月3日午前、台湾東部沖を震源とするマグニチュード7.7を記録する地震が発生し、多くの建物が倒壊しました。現地では、余震が断続的に続く状況の中で、不安な暮らしを強いられています。

杉並区と台湾は、平成23年に開催された中学生の親善野球大会をきっかけに、「東京高円寺阿波おどり台湾公演」の開催や、展示や食を通して台湾の歴史や文化を紹介する「まるごと台湾フェア」の開催など、さまざまな分野において交流を続けています。また、コロナ禍では、杉並区に対し多くのマスクや防護服を寄贈していただきました。

こうした交流を深めてきた台湾の方々が、一日も早く元の暮らしを取り戻せるように願いを込めて、杉並区では以下のとおり義援金を募集します。

受付期間：令和6年4月5日（金曜日）～26日（金曜日）まで

設置場所：月曜日～金曜日（土日除く）午前8時30分～午後5時

区役所1階ロビー（杉並区阿佐谷南1丁目15番1号 区役所中棟1階）

寄付先：台北駐日経済文化代表処（港区）

岸本聡子区長コメント

4月3日に台湾東部で発生した地震により被害に遭われた多くの皆様に対し、心よりお見舞いを申し上げます。

杉並区におきましては、台湾への義援金を募ることといたしましたので、皆様の温かいご支援をよろしく願いいたします。

【問い合わせ先】

区民生活部文化・交流課 電話 03-3312-2111 内線 3772

総務部広報課 電話 03-3312-2111 内線 1502